

連絡先 自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL03-5253-8111(内線42354)
 アドレスhttp://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成29年8月31日

リコール届出番号	外-2532	リコール開始日	平成29年8月31日
届出者の氏名又は名称	ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社 代表取締役 若松 格		製作国：米国 製作者名：ゼネラルモーターズ LLC 問い合わせ先：GMフリーダイヤル TEL：0120-711-276
不具合の部位 (部品名)	制動装置（ブレーキパイプ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	制動装置において、マスターシリンダからABSモジュレータバルブ間のブレーキパイプの配索が不適切なため、当該ブレーキパイプがエキゾーストマニホールドの遮熱板と接触していることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行時の振動等によりブレーキパイプが損傷してブレーキ液が漏れ、警告灯が点灯し、最悪の場合、制動力が低下する。または、漏れたブレーキ液が高温の排気管等にかかり火災に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、マスターシリンダからABSモジュレータバルブ間のブレーキパイプを対策品に交換する。		
不具合件数	国内 10件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの不具合情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	使用者：ダイレクトメール等で通知する。 自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に、外-2532 ステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
キャデラック	ABA-X322B	「CTS」	1G6DT5E38C0113050 ~ 1G6DT5E34D0163512 平成23年10月28日～平成25年6月4日	24	
キャデラック	ABA-X322C	「CTS」	1G6DT8EG2A0100165 ~ 1G6DT8E58D0173947 平成21年12月2日～平成25年9月2日	662	
	(計2型式)	(計1車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成21年12月2日～平成25年9月2日	(計686台)	

【注意事項】リコール対象車の車体番号の範囲には、対象とならない車両も含まれる場合があります。